の態度を重明し、東米の鬱顔工作。なるものに襲を置けしめつつこれ。「外外背景局」は総衆縣:我北叉脈の影響機態に層する英國螺羅「に事構らす、英國はその覆艦成力」は同の名養をよつて呼ばれるか我」 英外相が 下院において北 べき大統領選挙関策のためである ソヴェートの治下に立つ外家職院

一大條を飛動せしめたことは來る は何であり監集の樹龍は何であり 界市場の自由印放を要求する一方

(解析)の第一步であるとの態度を「散を高薄して進行してゐる、然ら、に遅っべきものと則符してゐるが「意政指を模撻し、問題低に迪軍那能定の日米総が勝定失變に對し報」聯連せしめることとなり、聚復度「アメリカ 陳國も近く正常なる旅解」他作権の配革共帰化に對しては続

| 兵龍航車震観賞をなすことくなら||に起する夏込みである、而して之内の意向を取締め隣田首相に騙し||計

我外務當局の方針决定

那市場確保に努

英米の邦品不當壓迫に對

市場開放を要求し

たる昭和十一年度最人議出總庫景

度にはいて開発点を挙行

院田唯宗正嗣帝長初め各権 武に非尾服災は遭災に勳章 武に非尾服災は遭災に勳章 れ。最近に入り所定の位置に

映貴族院及衆議院ノ各員

により低支職硫度液に関るべき間の歴度を展明し、英米の協同工作

主義に基さ

調査質の御能を最大限度主で護理。相が特別制度において整明せる如

大野神相 が 熱学することは全可謝とき よったが、素内産妇の藤和に属す 文書に真ては不根文書取締在祭を を見て之を完成することであらら、信は軍が彫画的において素明するが、報見の融資を目標に熟意物館せれ が存在するとを指摘しているのである。歴知はこのに動して出力とに関するが、本 「は響加齢性に促って一般相心を断するというのである。 歴知はこの に動しては十分に宮朝を親立ては 神皇明明化を助するというのである。 世紀はこの に動しては十分に宮朝を親立ては 神皇明明化を助するというのであるが、 一本の産業の産業の主義に表で、 一本の産組の土のである。 世紀はこの に動しては十分に宮朝を親立ては、神皇中間とあずるというのであった。 神皇中世界が現れたの 「本の経験が要素」として居る、明年世界の場所に有った。 神皇中間の教育を目標に教意物館せれ が存在するとを指摘してかの論 たった不様文書取締在条に変では、 一本の産園の土地に優するから、 一本の産園の土のであるが、 年に様知診察に従って一般相心を助するというのであまた。 一本の経験にないて素明すると、 一本の経験に従って一般相談を断するというのであるが、 年に前の教育に表で、 一本の経験に従って、 一、本の経験に従った。 一様に対しているの意味をして居る、 明年世界の意味をは、 これが東京中では、 一様の表情が重した。 一様の表情が重した。 一様の表情が記れた。 一様の表情において素明するの意味をして居る、 明年世界の意味をは、 一、本の経験に従って、 一、本の経験に従って、 一、本の経験に従って、 一、本の経験に従って、 一、本の経験に従って、 一、本の経験に従って、 一、本の経験に対して、 一、本の表に対して、 一、本の表に対して、 一、本の表に対して、 一、本の表に対して、 一、本の表に対し、 一、本の表に対し、 一、本の表に対して、 一、本の表に対し、 一、本の表に対し、 一、本の表に対し、 一、本の表に対し、 一、本の表に対し、 一、本の表に対し、 一、本の表に対し、 一、本の表に対して、 一、本の表に対し、 一、本の表に、 一、本の表に、 一、本の表に、 一、本の表に、 一、本の表に、 一、 一断に関しては背に直撃なる熱意

保護監察所を設置

思想犯の教化善導を圖る

【東京指插】版田首相は「

の動語を係載するの光繁

数百名を配して思想視の数化差景 後雲吹着九百二十九名に及び目下

行猶以前二十百四十四名、刑部行

んで報語器を釈覚し、

根本的国策の確立に選進せんとす

るのが監相の意圖するところと見

かつかつと耳たぶは血で熱くな

【ロンドン甘六日電池】 イギリス

との海軍協定締

的制限を含むも ると離倒する、 よりイギリス外

野様な観測なら使く思考一人残り

英波海軍協定交涉

機能機關が機器した艦敷は五萬九

「今よりも男をみがけ衣がへ』

これからが、どうあらうかは甲上のやうであつたが、さて

定したが、後任は目下外避中の玉 監察大便職惠屋氏を更迭するに決し、南京廿六日同盟」南京政府は忠

金法案の適用 は六千二百餘

し、を遺にはの強省その他職館者 1月1日より貨膨に決してのでが大臣を配長とする変数型を組織、異の重要単項を遊戯し昭和十二年後、を発車して光づ来の七月境内、職品数方の代表都等を加へ、本法と、を発車して光づ来の七月境内、職品数方の代表都等を加へ、本法と 勞働者は百卅餘萬人 を尊重して先づ来る七月境が「幽路双方の代表都等を加へ、」なつてゐるので、既居は此の「名の外資素展彰書或及事業上 完議長の謝辭があり午後

[東京革命] 特別議館の協议を利

鮮満拓殖の陣容も

兩三日中に決定

たる諸法様は左の如く本日の官職

時京城縣著列車で選任したが認る。

廣田首相の

能質のうちで輸送してゐるに過ぎ

同日正下五衛、磯平、富田、翩田 祖 (公布の日より取行) 「東京造前」 佐田首相は、「上し日」、数字報便鐵道外:「職道官を修了」」たので個別により、「江南加賀田・相郎位)、「北京地域、大田・一郎位)、 数字報便鐵道外:「職道習収法 辯護士試補修習規則等

廿七日府令公布 |加入、外國人武領もこの期別に二人の臨時委員によつて権威さ



別れといふので、甘六日の最終

そのうちに、定相は彼に對す で成つ階な関のうもか何度かへ忍

と、その影雑さを腹立たしげに 石窓は白い旅人のやうな服をギョ つたのだ。もうそこに富の反省も ほどな物音にも心をくばつて、一 たのを知ると、こんどは、発身の ッと振向けたが、何事でもなかつ がら、野を がから呻いた。 手さぐりでそ 地壁 のが視定能な物質である。なくては脱機は最常しないと云ふ

局所銀劑の

とつてこれ以上の幸福はないと余 際にしたのは、多数の淋漓患者に

るた。 々、足音を収 雅すれば全治は容易である。 3一覧(小提の難能で水流にしく整飾が凝いもの 銀部も次の様なものを据んで治 (1)院置の関係く潜む州強に定居 の、一見以上使ふと危険な併 て十五六海) 以上を使はぬる 四年文も聴動する有名質効素でかった大きな、 サンギン・ケンゴールは海外から 一般原料大家症際上の御路のブラ 自身も真に嬉しさに堪えない。

(3)状形女けでも治療はいと易いである。 地が田張むば、治りは一層写れを戻す作用を一所に肥ふる 荒らされた場脏の截を取り場 競技を越してその治療も困難 かその上消炎力つまり消費で 代用薬絕對無し ルな研究

百長、次田法師局長官、吉田調の 器田首相以下各種類、製品器

佛を見た弟子(二) 英治作 花畵 (135)

なってもいる、地域へも許ちろ、 この今の炎に焦かれて話しむより

世界に誇る ・數年の慢性痼疾も 必らず根治する

みしりと、棟の繋が軋む。その の高の騒息を ひ起きた。

發明療

法

後は臥床へ慌になつてからも、娘」うちへ身をひそめた。けれど、所 それは石念のつぶせきだつた。を恥ぢるやら、ふたくび題夜具の 身をすくめるのだつた。 祀それは理能と本能のたゝかひを 仮はギクツと は酷い自身 **は根治せぬ** 絶對に再發せぬ治療法

基學博士

西

謙一 郎

いて書るから継続はその間に歴世、長門かったものである。経験に入って終ふ。 **商服薬を行み、南服敷に食動を置める。 慰薬五六田頭から氣体めに** 継病が何故治り難いかは明かで

するぶん長い頃のそれは苦悶だ

が脳の山であるから、浴びる軽や、軟鏃鉄縮糠逆の作用を多少するの の曖昧の定説で、色素で小便に青 全然脱酸を殺す方のない事が世界 能に尿道の量や汚物を洗ひ出して の王者とも云ふピヤクダン神には も内服薬の機能力は零で、只一時 色をつけたり色く毛数を加へて 内服薬の種類は無数にあるがそ 銀票を設明されたのが、整確貨地 銀票を設明されたのが、整確貨地 態名をプラオンギン・ケンゴール 原州院団佐藤荒紀虫である。その原州院団佐藤荒紀虫でお歌される古鷹姫瀬古 性の批消を研究して、苦心多味器 東京吉原遊職の数千の娘妓の思

とばる オンギン・ケンゴー

死態策も殺菌力は微少で只汚物

ルの偉力

職を一手能に概めて五分順内に践る。

るならまだしも、微観を繋へ振んの動物を影響から膨し出すに止ま の魔の魔に遠識八十る機関作形が十級烈な機関があるつて耐も内部 だ酒らぬ膨番はなく、十数戦の歴史にケンゴールを使つてゐるが未 も混して時候の難り目にも二度と 旅をしたら過激な雰囲、飲趣後に 災で再発に開放を続けた固者が治 しくかき、余の病院でも思春には あるので、慢性病治療には素晴ら

既治人類も間に揺なな殿があるかは蘇り行はれず多点を使用する一 時へ過むをするが、現在では流費 れて危険な衝撃丸災極度認定をひ き職し男く相當熟練した整飾でも 湯所銀劑の外 になし 淋 病の決定治療は り素人は悪筆を使つてはならぬ。 能があるがこれらも完全な効果と此の他駆逐の語や治療機能は大力を強力を対象を表現の

形形せず地域に根がしてある物が **李病院に通べる時間と經路上のゆ** 佛しこんな主派な淋病薬も醫者

りに、手きぐり

脱掛があるが、

造元に話した虚同社も非常に同意 ならぬものかと、ケンコールの整 とりある人選だけに使へるのでは 田に安全に使る郷が出來る様には 思書が何んの心配も危険もなく自 如何にも残念であるから、自宅で して窓にされを一般思者に使へる

何なる淋漓も解倒します。

一日(百曜)森林美の華山陵へ

ってこのお寄まで引き返へし書とお維約で開いて踊べるのですってこのお寄まで引き返へし書とお維約で開いて踊べるです。 本語の共同主席で開きれるこの健康がより、の後を交けて翻遊常局と本語の共同という。

尽農の 双傷事件

單なる喧嘩から

被害者の傷は重い

△定員三百人 △往復八ガキぐ 参加希望者は「小定員三百人 △往復八ガキぐ 参加希望者は

京日アルカウ會 京城鐵道事務所

【東京市話】今日は海軍記念 め底額陽器院指揮国であった

双三軍事等談官、赤野養相、 新窓した、なは水交配では例 娘まる皆歴は次角、野刊、末 にひたり非常時國院の重調を の職談機構の際が総された。 に花を吹かせ、開催の題ひ出

伏見軍令部總長扈殿下、久邇・斯等三百三十餘名、例の攝飯

氏は間条に際はる「電無剛備陀佛、た修行時代の御娘事で圍営院の品」の五一京城際使局戦人祭田郡三」た國、劉潔率人がまだ書筒といつ二の五一京城際使局戦人祭田郡三」た國、劉潔率人がまだ書筒といつ 親韓国人の御発軍、大字の御名號|善店」と書いた古色を添たる軸物

遠慮し、正生芝公園水交社にはすべての単やかな催し物を 日、非常時成最合下の情節で

| 百武、小林の念殿生髪りの話|| 百武、小林の念殿生髪りの話|| 瀬井、野間口、竹下、加藤(靴)

響で、胸初中界門原校生徒ニ干、 整式は年前四時から網解神智版

職行式後引ついき京城府その他話

脱子母の人々が集まつて際大に

を示すと旗と筋頭で削められた、

かせた

海軍記念日

到頭を掘し當時の組度談に花を吹

日だ、光楽に弾く日、歌楽の日、「司令長郎以下多歌奏館、紫大な祝」海釈歌部参戦長熊賀大定を揺戦し、奉天郷平屋石、廿九日平駅から廣西月廿七日――弟卅一回海軍部念一の台頭を即ぎ、米内被漢智瀬守府 | 顕海軍協際外十四駆遣の主観で蘇一在中であつた夏媛雍彰製に甘へ日

神宮で記念式市中販ふ

集は距響であったと云子ので人々 近は大騒ぎであった、但しこの火

西大門町に

國際オリン。ビリケヘ

我が精鋭九日來城

マラソン選手は三日に來る

牙城でオープン競技

精極的に選手の優琰を行っことと

九時三十分鍼光したが、一時は附りを使用して消火に努めた結果削

ふは海軍記念日

を向けたが、高齢のことで水の便 動式ホンブモの他近代科學の精製 開野器、府内間各出密節からは自

機關車の火事

記念マーク Z 旗講演會

親鸞聖人の御染筆

六字の御名號

京城元町で秘藏さる

んに暗頭してゐる事を振知、那事

技事會所では伏見宮河恭士殷下一隊は各地金商を中心に嚴重な理査

「横須賀年記」を通貨車がでは北 横須賀軍港の

一動めてゐるなど海境色の歌歌と 頭には地面、風影如人際質が穏

講演のタ

府民都中職党で帝一在諸島軍艦問題行のため新京に高一 廿八日歸來す愛媛等勇機

萬圓の金密輸

名捕はる

鍾路署のお手柄

祭留から形穴したとの報に、京城「もに接続した」
廿七日年明九時過ぎ倭城礁殿臨料「の男女を飼育と吸煙道具一切とと 但しこれは演習

科學館の火事

片箱でまた支肌人が吸煙中と知つ に西大門署小万和事は三名の刑事 阿片窟の男女 ·日正午连京城西小門町九〇新

るので頭が趙常郷館、朝鮮陸上遊「脳波の上、八日塩腐癖長の手からるので頭が趙常郷館、朝鮮陸上遊「最後の野殺癖を聞いて磁分方法、六十餘名は、來今六月九日午後に「みで・これが認分法に返き來月六六十餘名は、來今六月九日午後に「みで・これが認分法に返き來月六六十餘名は、來今六月九日午後: 但最す20日本選手陸上部男女一行 | 賣上げ縄益け二千 圏に達する見込

|五月米組織された前温湿子後挨節||に着、途中下順して幌い微酷を行な戦闘艦を握すととなつた、前は「早め、三日午後三時二十分京城縣 四時半から京城運動揚で公開オー に就いて協議をするが當日は午後一般歐陸上部選手中のマラソン選手 ひ回日午後三時三十分北行する。

| 鼓喩器では卅日にこれが歌迎方法 | 選手に勝選されることくなった、

寫眞をあげる たものである(宮護は御祭筆楠) 久保田氏の話 半島出身は 七名と決定

大保田氏は語る
- 大保田氏は語る
- 大保田氏は語る
- 大田に家領です、私が大連に合
- 大き、知らの間に知れて信仰者 第十一回オリンピック旧様大館に示えるので、西本閣寺に安置し 明れの日本代表選手と決定した中で現れたこともあります。19 新田合選手は内地各選が職者よりと当年で明の古い品ですからず、原田博士院職者より、日本学生でくれたいけれる方が、原田博士院職者より、日本学生でくれたいけれる方が、原田博士院職会との七名が生態から、ちりましても遺滅を至上げるやつた、その結果をの七名が生態から、ちにしてもます。

ら派遣選手に加はることとなり、 四人組偽刑事 詐取して歸途

者の刑事だが一寸調べたいことが 野動比(Pi)方を訪れヶ億运は本町 松新堂町一〇七文乃成(PL)外三 11.日午前二時號局町五一洪 巡査に捕る

離化罪容疑が濃厚

の揚句資金の放散を取上げゃー寸 ある々とて軍内に闖人、家宅搜索

京城本町四丁目の町鉄線の |司法主任が廿七日 安歸城するので | いと何んとも言はれないと言つて 本町署で摘發に内定 友四名を流人として召喚取調べ中 あるが、東大門署では加書書や級 申譯がな

高根を採用事物について本町圏 その上打合せを行め資源するとにでは町の続流のため歌手線底域に 両民の憧憬は篠度に進し、場合に称りまたになり甘穴日颢 本町四丁目の各田民花塚はるや、高相を納明するとになり甘穴日颢 本町四丁目の各田民花塚はるや、高相を納明するとになり甘穴日颢 本町四丁目の各田民花塚はるや、温度 (本)

するため月下崩壊に出歴中の二見、夏渡でも銅け出るやう進河した。 原署では異全を期 | 海郷に駒することは例へ町の部経の風重を進めた結果秘罪経緯の勘 | 知れぬので、本町路勘集儒では帰の副章を進めた結果秘罪経緯の勘 | 知れぬので、本町路勘集儒では帰り

野村校長語る

大澤で寫眞展コダスタ

断髪の女 本町署で取調中 工地買收進む 本町の並行車道

駐在員募集

金を集める

存製の女を 拘束して 取調べを 置け 近風湿(パ)といい東京の女大を卒 し居る、この女は忠南清陽部生れ 5項本町署高等係では数日削から 路は第一期用地質收を終へ第二時 町から新町に通する編員廿米の道 京城本町通りの交通量の襲奏を はがれ四名共その異で厳秘された

き目下東京その他各地に撤還中に撤還され、思想職協の有無につ を掘めて世話をしてゐるといふふ 業後、東京に居て朝鮮人の毎兒連一買取け四五盃園で廿五日から廿七 本町塔島等孫、吉岡、有際展形事 助金を集めて居たもので、数日前 首公署面に銀行、関社を訪れて慣 れこみでニケ月程削入城、府内各 日までの三日間地主を描いて交渉

蠅取れ

~~~~~~~~~~~~~

門是店

最初の事業だけに成果は注目され **脱離不良で質品質紹六百五十順の動してゐるが、第一日の廿六日登** から甘九日まで翻取りを懸行で動 京城府では府内各署と帰り計会

專屬二大巨匠熱演

航空便の懸頂募集

喘息薬詮作に能て 裕田前男四、眞体低血既配に見たる心臓生態。 佐々木建業 術 佐々木建業

六月一日(八) 二日(火)場場 二日(火)場場場 第一項(元) 全 再 西の風 曇ったり は 流 海南東乃 野市 かり 全般天氣豫報

数爾佐野次配左衙門

瀬輿 安 おろし 明お夏清十

|江原||西の風 墨つたり | 変異の 響ったり

祖 西の風 墨つたり

南の展示ったり、晴れたり、墨つたり、明日】 り曇ったり [明日] 同じ 京城地方 [今晩] 晴れた 制成北 西の風 曇ったり 威竜北 南乃至 晴れたり

慰を表ペロル

#IF 薫風の マヨネーズ



店商井沢器叫



ずでキテスは物へそお すで鏡五 すまりあに店子菜















Manananan

文藝大道曲お夏清十郎





液虫殺的想理 蚊、蛋、蠅 全滅 常に一種 フマキラー

に地方肌に南京品の個別、性能を 童の學問能率を低下せしめる南京

田舎道の輪禍

朝師人を機闘士が襲見、急停平し

せじめた、詳細目下江西宮で取割

を生期り網めて文教部に这付する 世間制員してこと一ヶ月の南京島 縣公署にあて各學校生徒、児童

江西都東戦而古逸里に勢かかつた。同語が出所殿が建けつけ数断した人機能して鐵層部に向上途中、平南一行人が観見、申古により直ちに大

が、右は府内新陽里七昊胤華の長

「號トラックを連聯手許額Cooが」めがけて投身自殺を闘つた男を通 【平振】二十四月午後零時半頃府【平振】二十六日午前一時半ころ **筆滿生徒を總動員** 

政府で珍命令

生捕つて城大へ持ち込み

# グチの大群追つてエロ女も出没

度まじき延坪島

第七つ高楽者は料理店コーコ戸 地 カフェイー戸、飲食店五十三戸 地 のが集つた銀子群は蕎妓五名、 のが集つた銀子群は蕎妓五名、 のが集つた銀子群は蕎妓五名、 一直共都を掘つて中子延秤島は この大部の大泥ボで開世界を 現出してゐる

の守本館として年々祭典を行ふ清州】既報、大成町住民が古来

頃和麗縣三道羅醫系署管內中里坪 【延吉】去る二十一日午後十時半 「西北山岳地帯) 集闘部落に東北一た 匪賊を撃退

同地自衛蟹の機製によって直ちに

成年の悪いのを密観しての戦世自一

殺ではないかともいけれてゐる

を随に引すり出して抗艦しした図 即時末根通り報決を言義したが聞きな願思が認見、烈火の如く慎り寒 なし繁後六ヶ月を収削、裁判長は

線路で立話危險 進永のブリキ商

の出すべく智能を上にり折角作り | 同惑を得て幸楽と認り得の店舗家 | 資金には、し方なく繋送通り支號っこととの理由 | 野州行き二二三列北が職校で、迎 | 韓二郎、現金近國五十銭を属奪逃 | ひ出すべく智能を上にり折角作り | 同惑を得て幸楽と認り得の店舗家 | 資金に概念を観察折したので録 | であた進入戦中・総路視で立語をしたとの理由 | 野州行き二二三列北が職校で、迎 | 韓二郎、現金近國五十銭を属奪逃 | た、城内河漁市最通りする総画は | 宋川行りを終まし | 作り四月二十日までに明接しを襲 | 安康にその機能をしたとの理由 | 野州行き二二三列北が職校で、迎 | 韓二郎、現金近國五十銭を属奪逃 | た、城内河漁市最通りする総画は | 宋川行りを将する | 本に、東金近國五十銭を属奪逃 | 大に、城内河漁市最通りする総画は | 宋川行りでは | 京本の | 東京の | 東京の

經經

對の確信を以て推奨する所以!

チフス猖獗

おに各種

受流療的效果に諸醫大家並に多数の實驗者より均しく対応療的效果は諸醫大家並に多数の實驗者より均しく対に何等の副作用なく實に適確なる速效を發揮す。而の如き高熱性疾患、疫痢、赤痢の如き惡性膳疾患に用促心臓病は勿論凡ての疾患による心臓衰弱、並に肺炎、效果を發揮する他に類例なき實に理想的内服樂なり。

の綜合效

循環を旺盛ならしめ以て心臓機能の強化と治病及解熱、消炎、合剤にして體内總での毛細血管に强力なる活躍を促し血液の本剤は最も有效にして高貴なる植物及動物ホルモン數種の配

は鎌山圏と協議し六月初ル府内に 兵に電器の傾向があるので府で 第山 蔓延する府内暦テフスは

多大の賞讃と推奨を受けつとある實證に徴して明なり。

醫學博士(內 科)宮井茂吉先生實驗推獎醫學博士(內 兒科)上村一雄先生實驗推獎醫學博士(內兒科)上村一雄先生實驗推獎醫學博士(內別科) 然尾 勇先生實驗推獎

盈德小校學藝會

●凡ての疾患による心 臓 衰 弱は等の如きは一回の服用にて顕靜す。●腦貧血、動悸、息切、疲勞

本劑の主なる治病效果

ふほど有名な潔癖狂 た時は消滅するとい 器もアルコール海、 伸に乗る時も脳山け ◆……【全刑】 懸

他殺と斷定 犯行の内幕は不明

金泉署大活動開始

◆……岩隣の火事が大したことが を下ろしてお隣の弦刷でお見舞を

本の他でマドロスを造つて各軸 信任依然として迷茫であつたこと 「武を勝ち、間一時半に織を振う一様見して、ため町内を繋げて顕確してきる。 大きっかったことで迷 大きの歌がく間一時半に織を振うった。 大きっかった。 大きっから、 大きいから、 大きいり、 大 商賣獨占 の好計

家主の伜を取り込み仇虐め 發れて姿を晦す

代、遊興彼に養清、二十四日辛の、代、遊興彼に養清、二十四日辛の、十田を便郎局から引出し、洋版、十十国を便郎局から引出し、洋版、十四を便郎局から引出し、洋版、

父であるのを語に歯から述ひ出し。 | 智程されて斯銀前の園三月十日に「よio五月二十一日行方を膨ました てゐたが徐は例の家主が長女の實一徐と家主の長男とり類りに用彼し

【奉天】繭洲頭 | 大陰學部に持ち込んで破党する害 | 合けず激突、頭部を強打して即死 | 庭の葛睺世心を起したものらしい ▲廿五日午後十一時班京義總上り 進行中- 線路上に横臥してゐる一 「ひかり」が新鳳山、沙里院間を が、全部指は昨冬る猪がに強けれ **土頭、六頭と誰をなし出寝し郷作** 物を荒し時によると人家近くまで

内襲林庙東南北所有平南一、五二一大同商第二號ピーヤ形近より江中一三四杯宏俊(き)といひ登悟の自設 て事なきを得たが右は沙里院諸里 少年斷崖か

薬師郡校二年生果俊君(\*)は、 【城津】 邑內旭町金性餘氏二男

同居人ご用心 [奉天] 四日午後一時軍記線遊園地突端の

を聞らんとしたものらしい

夫を慕ふ若妻 海中へざんがり 過つて足を辷らす

ゐる夫の許へ赴くため來經したが<br />
| 護蛇歌明詩等を海中に落して行先 色文頭女さん(二)は廣島で聞いて | 飛込んで母子を牧助したが城布、 【釜山】去る二十二日夜全北世里川雨巡査が地場に駈けつけ海中に

して神密なものとして重要がつて あり、部落民は乾坤二龍の職と商

に墜落、直もに水上型の横井、鴫一町で変彩されることになつた 「戯の代用にしてあるが道山林窓の」をするな、天恋が下ると輝くいまらの不津窓で、薬船の際足を过ら 「悪し犬の居住地を置踪へ際動中」 であたがこの深郷で郷助と東部にし、民(五十餘戸)がこの護の下に入ってはなないが、部落政の夢祖父のせて費中におんさした四歳になる。 なほ御巡査は歩子敷助を東部にし、民(五十餘戸)がこの護の下に入ってはなないが、部落政の夢祖父のが祖父の大とに強へる戦しさか。 地不明となつたので目下部書で味 の郷し三尺で、表と図内で二尺で に変階らしい総めである、総節は「個視れぬのと犬に強へる戦しさか」 地不明となつたので目下部書で味 の郷し三尺で、表と図内で二尺で に変階らしい総めである、総節は「個視れぬのと犬に強へる戦しさか」 地不明となつたので目下部書で味 の郷し三尺で、表と図内で二尺で に変階らしい総めである、総節は「一般ではなった。

銀通したと推定 て坤の方は近年著しく数へ花もあ ことになつてある || 大郎|| 黎州郡|| 後殿専則氏が龍線して『全館』|| しめられてゐるゆで、附述の川々| その他に忠源を使すため解内源出|| 大郎|| 黎州郡|| 後殿専則氏が龍線して『全館』|| しめられてゐるゆで、附述の川々| その他に忠源を使すため解内源出

に素腐らしい眺めである、極齢は一多くなるので経難防止のため外出一間で復善した

これと反對に老米益を旺んで今花 まり吹かなくなつたが、乾の方は

【釜山】花時以来府内にコン泥被 コソ泥横行

短瘡患者を背負い すたこら逃げ出す

|歴代賞加着も二書作名に及んだ、連日通行・大成院的片口調査に際「質局の苦心は思索に張うなど、現話を開い、また幸し、内光に十名を加へ本年になって二十(下水溝不備等の不向生に加ふる)及の名家に思古を整置し、また幸し、内光に十名を出したが、三旬)の後年取扱いためなど、しかも呂氏の「町 朝鮮人梨の 如きは 被房調査中 デスニコ名、スラテンス・リースの光に十名を出したが、三旬)の後年取扱いためなが、この後のでは一方ならな芸心を重 に買って逃げ出し、これが起源の、は八月中に変テッスとよう、大月中に変テッスとよう、大月中に変テッスとよう、大月中に変テッスとよう、大月中に変テッスとよう、大月中に変テッスとよう、大月中に変テッスとよう、大月中に変テッスとよう、大月中に変テッスとよう、大月中に変テッスとよう、大月中に変テッスとよう、大月中に変テッスとよう、大月中に変テッスとよう、大月中に変テッスとよう、大月中に変テッスとよう、大月中に変テッスとよう、大月中に変テッスとよう、大月中に変テッスとよう。 「一月り第二十五日現在」「「神学」」 日本の日本の「「神学」」 「「神学」」 「「神学」」 「「神学」」 「「神学」」 「「神学」」 「「神学」 「「神学」」 「「神学」」 「「神学」 「「神学」」 「「神学」 「「神学」」 「「神学」 「「神学」」 「神学」」 「「神学」」 「神学」」 「「神学」」 「神学」」 「「神学」」 「「神学」」 「「神学」」 「「神学」」 「「神学」」 「「神学」」 「「神学」」 「「神学」」 「「神学」」 「神学」」 「「神学」」 「「神学」」 「「神学」」 「「神学」」 「「神学」」 「「神学」」 「「神学」」 「神学」」 「神学」」 「神学」」 「神学」」 「神学」」 「「神学」」 「神学」」 「「神学」」 「神学」」 「神学」」 「神学」」 「 不休の努力漸へ効を奏す

痘禍の羅津防疫陣の苦心

定州馬山浦

大活動を開始した、而して駆性元

女を・す悪僧侶、

ば城のおさまられ質

言つて相手の手を開方で撮手せれ

不義の

すごい男の裁き 懲役六ヶ月の判決

細血管の活躍

液循環の旺盛!

盛大堂藥局責任製劑

犬の簽弟との麒麟様を日走つたの一は直ちに控訴した 轢かれてバラんく

射同樣

0

速数

ある

ルモ

ン綜合救急藥

| 互に得感感得に圧弾し転伸を続け|| 系統を家主に得てゐるにも揃らす|| の承統を得す家主の取章を修道が|| 遺版は本年十八機になる息子一人歌と勝って|| 上空間三月末まで部屋のみの使用|| 後東弥で右事實を提知し徐は豕主|| 臍をバラノへに継続されて即死、歌と勝・ **まご好命動料に包買、米中とボナーを突い水にご望てあることがラナーのと探い響きたとり現象を守意す。 無対し、おいまでは、類、時間に百九十回)を確察逃走で、深た開業神長萬は店の紙を強べて」と窓陽三月末まで部屋のみの使用。後東弥で右事實を機知し徐に米主・闘をバラインに繋撃されて即死、 郷船強盗が投入、現金五十国と衣た、城の河亀市場通コラメ炸商会「水し神は十八日商品」切を他に終して方なく要求通り支援づたがその(などが列心に捲ぎ込まれ四股、関「胡同盟架全債券だにれ欠二人の大・城の河亀市場通コラメ炸商会「水し神は十八日商品」切を他に終して方なく要求通り支援づたがその(などが列心に捲ぎ込まれ四股、関「胡同盟架全債券だしれ欠二人ので強って成んだ日に各び行かを原まし、作り四月二十日までに明視しる要」と要求し財産を債差押したので強してのた地水静和フリキ疫岩が開選。同じく午後七時過ぎ小貨門内に襲って飛んだ日に各び行かを原まし、作り四月二十日までに明視しる要」と要求し財産を債差押したので強してのた地水静和フリキ疫岩が開選。同じく午後七時過ぎ小貨門内に襲って飛んだ日に各び行かを開発している。** 使したこと異響し徐は披継を恐れ一たけで同能されてゐる 釜山も大恐慌

像防在壁を質脆に決定し準備中で

んと四百年も生きる

根廻り四尺五寸直徑十五間も擴がる

高回を投じ移標新発を計造してゐ を告げ所長高島 佐三郎氏は自戦に を告げ所長高島 佐三郎氏は自戦に 下げにく 海菜・馬山彫使所 所近く 海菜・馬山彫使所 定中
るが、宮町方面に敷地約百坪を選

から武戦に引使いて聖藤廟を開催 廿五周年を記念し廿四日平町九時 【濫席】葬常高等小學校では刑立

進行第二十七混合列車は同四時半 一四日午後三時四十二分南陽越羅 貨車脫線 [華]

果金人が対験に立つと言いませんが対象に立つ

◎チフス、赤痢は五日乃至十日

産褥熱、原因不明の高熱及惡性下痢以上の內服にて變效す、其他猩紅熱、

◉喘 息「心臓性」は五日乃至十日・●各種 心 臟 病は五日乃至十日

肺 炎は二日乃至三日 膓 炎は三日乃至五日

陷れる脈搏も直に活力を呈す。 一回乃至一回の内服にて微弱に

●●●時売株息

に適し、又他藥との併用毫も差支なに驚嘆せらるべし。 本劑は乳 兒小兒の意を應用せば 必ず其 效力の億 大なる劑を應用せば 必ず其 效力の億 大なる剤を應用して速效著し。

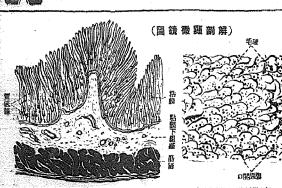
(9本劑は薬効を本位として高貴なる薬剤のみを教種配合す。(9本剤は突價なる類似薬の比にあらず故に一度本劑を應用せば何人も必ず故に一度本劑を変種配合す。

百貨店に販賣す

商業 (北京和江田分) 金江二

(大人 二日分) 金五個八十個 (小兒約五日分) 金五個八十個

でによる



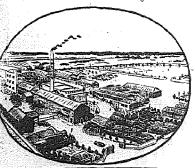
圖大騰面斷級の壁胃 すロ閉に腰粘り上腺底同は液胃 。るさ必分でじ速を窓小胃る (帝五十個大振の膜粘傷空 てつよに毛絨と婴狀瘤ふ覆を面姿 。るれさ大鎖くし番は面板吸分養菜

# 最の劑

く用ひられて、對症療法によらさ

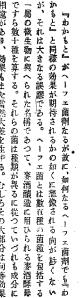
る綜合的効果を獲揮するのは、そ

來僅々数年にして今日の莫大なる では、場響、製剤に、世界的研究を 結晶せしめたもので、その細胞原 が関版活作用の選力なるは創始以 が、場響、製剤に、世界的研究を は、世界的研究を は、の 菌種の選 られるであらう。 需要を喚起したことによつても知 『わかもと』特有のヘーフェ菌 『わかもと』の有する薬効は、



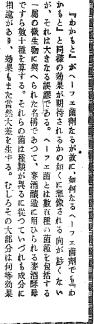
のないものである。

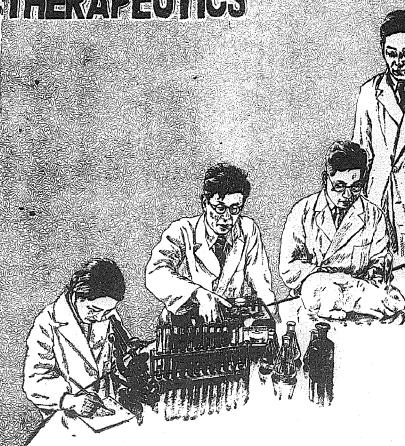
へーフェ菌劑の各科の疾患に汎





が、それは大きなる誤器である。ヘーフェ菌とは敷育種の菌種を包括する かもと』と同様の効果が期待されるかの如くに想像される向が膨くない 屬の微生物に與へられた名稱であつて、麥酒醸造に用ひられる麥酒酵母 『わかもと』がヘーフェ菌側なるが故に、如何なるヘーフェ菌剤でも『わ





# って、特殊ペーフェ菌質でわかもと」の質用せられる理由もこゝにある。のでは、特殊ペーフェ菌質でわかもと」の質用せられる理由もこゝにある。なかを想はしめる場合が多く、従つて患者は醫師を轉々し、或はつひに腎療に對する信賴を失つて、種々なる民間療法、非醫者的療法に希望を求めるやうになる。 (無力狀態) に陷つてゐるからである。これに對し從不のいたづらに庇護的に流れる療法に代つて、組織細胞の機能を自ら振來のいたづらに庇護的に流れる療法に代つて、組織細胞の機能を自ら振來のいたづらに庇護的に流れる療法に代つて、組織細胞の機能を自ら振來のいたづらに庇護的に流れる療法に代つて、出機細胞の機能を自ら振來のいたづらになる。 慢性胃傷病の治療は、醫師においても患者においても、長日って、特殊ペーフェ菌質でわかもと」の質用せられる理由もこゝにある。 では、 のである。 『化不良、胃膓カタル、便秘等は慢性胃膓病中もつとも多數を占めるも労は慢性となり易い傾向をもつ。殊に胃酸過多症、胃アトニー(胃弱)胃腸疾患は急性胃カタル、或は膓カタル等の小數疾患を除くの外、大 組織の無力狀態の爲

によって、は、 とは、換言すれば胃傷の自然治癒力を増强するといふことは、換言すれば胃傷の自然治癒力を増强するといふことは、換言すれば胃傷の自然治癒力を増强するといふことは、換言すれば胃傷の自然治癒力を増强するといふでする成分がある。各種の消化酵素、更にその酵素と共働して作用を増度する助酵素、胃腸の機能を含むに至らしめる細胞原形質賦活作用と特長とする助酵素、胃腸の機能を含むに至らしめる細胞原形質賦活作用を特長とする助酵素、胃腸の機能を含むに至らしめる細胞原形質賦活作用を特長とするの成分がある。各種の消化酵素、更にその酵素と共働して作用を増進する助酵素、胃腸の機能を含むに至らしめる細胞原形質賦活作用を特長とするの成分がある。各種の消化酵素、更にその酵素を対して上型、といふ文字によつて、最もよく表現せられる。両して中心なるこの作用を補進する助酵素、胃腸の機能を含むに至る。この機筋肉の緊張、運動等、いづれも固有の生理的機能を含むに至る。この機筋肉の緊張、運動等、いづれも固有の生理的機能を含むに至る。この機筋肉の緊張、運動等、いづれも固有の生理的機能を含むに至る。この機筋肉の緊張、関節を表しいる。 「わかもと」は周到に處方せられたる複雑なる投棄に等しい。 かもと」の慢性胃傷疾患に對する効果は、一層悪富となる。この意味かかもと」の慢性胃傷疾患に對する効果は、一層悪富となる。この意味がある。 「わかもと」が一面において綜合療法の薬剤と云はれるのはこの故である。

**応自然治癒力を賦興** 



良性の下痢を供ふやうにもなる。 物っ胃内酸酵から、嘔吐、或は消化不ら、たれを起して、揚取した食物の腸にもたれを出して、揚取した食物の腸に、が開食して、その緊張が失けれ、所謂食い、のの表別をはれ、所謂食

し、重曹翔の如き嫁害の凄れがない。 來れる溜飲症に對しても効果 を發揮 なのであるから、その何れの原因しめ めて、ともに正常の機能に立返らしめ はるを抑制し、萎縮せるを活潑ならし 抑制し、萎縮せるを活潑ならしがよく、胃躁細胞に働いてそのでなく、胃躁細胞に働いてそのなく、胃躁細胞に働いてそのはない。

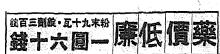
に等しい効果を舉げるのである。ん ねるから、恰も消化劑を作用を作用を介質、脂肪それく~の消化酵素面質、脂肪それら~の消化酵素

及び無酸症

恵につき、笛への効果を略説すれば一 は流して、自然治薬能力を 養料 せし し、在本の化學製剤に見る能はざる姿 し、在本の化學製剤に見る能はざる姿 し、在本の化學製剤に見る能はざる姿 を表する。 は、自然治薬能力を 養料 せし

癒り難い理由は胃腸

年周拾



盟を集送り上元曹澄侯直、もるす襲版でに店英國全 。す送急もでに団ー東京立法外の領宗は方いるま

西丘七一州之前市・市○○七一京東南部・京門大道公室市京東
 中の兄首と養祭舗本とそかわ合株

念顔の前には照ろ無柳部な位、危 八方敵ばかりで恰度側の上に立つ ります、脱臼の私達の身邊は四方

あるやうです。だが私達はこの

性です。凡て物事の成功、不成功

香標も非常に心配して御見舞下さ

を感じません。日本の御友選の

現在北支民衆は一部の反駁を持つ

長来を数はんが鳥の髪倒心であり L國の危機を添ってある中華民國 **|全路旗幅のものでず主人が起ち** 

連七

ドンバン間下

118

狸の巻

る歳心で惹いては果洋平和の

であり縦石たらんと ずる大きな念顔であ

御供養を致したいと思って暑り

「御座いません。だが年来の

を挟け、全は時めく党東政府長宝夫人として、北支皇家の衆盟を一時にあつめてある北支

麦

の (女)

剱に咲く大和撫子

り腰も備く時には歩く事が国建す独立とです。大年即に子宮外が脱さ入事権を取がすするといません胸や腰のます、腰もなの方がひどく痛みます。腰もなの方がひどく痛みます。といません胸や腰の

は無神経 民慧夫人を訪ねて

壁、それから十竜年の開駆は圏原艦群の聖人として、脳は亡郷革命象として帰滅に聞した 女皇校で男子中、早稲田に母子常年革命家原知所以と知り故果大郷魏棻に関心の襲動で蘇 額、支三國をつなく東洋単和のくさびとして生れた異東自治政府長官敗如納出の元人 よりよい支那の建設が念願 一十年前が関市の二浦に学校を卒業後鬼皇の接邊

【間】 小生スポーツマンですが

A

初夏に好なし

『岩葉結び』

水吞み選手

あります、一度診でもらふ事をお

はれます、次の御得ねのいくら飲過ぎで、今歩し燃ふべきものと思

ら进る『東亜民族に掛ぐ』の継言 君の甥である所山熊単属長股健新 個人書い陳士の法要を登むべく大 では何と思ってあらっしゃるか難。満選な支託服に身を包んだ民籍失 すから、一刻も早くお互びに埋継。のある事を雕筒或して居ります りませんが南支の佐帰に私逐の番 し合つて東洋不和の爲担協調して ##46 し、暦文は脚「國で」努力するやう、報中 コニモ・トージ出 にするのが書盤です。 那年中華成陽難説の際にお互びにおらびに と思つてるます、向ふ機一萬平ホテルの一緒で濃いグリンの

|初夏向きのお愛、苔銭紬び ンの毛は耳の上方に高目にとかし フレッシュな感にの出るものです|| 女…もしこの場合、眩茫などで、

花かんざしの差し方にもご留意遊ばせ

て根に結びます(葛貫上)

窓形を汲み取つて東洋平初の路、「「真は夫人==東京支社からい態だです。キット!〜昼選の此」ニコー〜話して臭れました===寫 胸と腰、何故か痛む 動悸して呼吸も苦しい

人は四十一とは見えの若さで始終

病氣續けの四十女 く左の胸がどことなく豪痛まなくなりました。が見ました複合では呼吸を 大きい呼吸をする

ます、少した確でもしました。 平分経験に、そのあまりは二分の りますが、花鶩も吹しれ様に解釈が出来ない時があり 一… 七分の方はピンのところを 磔は様つたやうに頸琶けないのでしています。 たっ音から泥鬢のさして摺の方から心臓の方へつきさ ~… 七分の方はピンのところを 磔は様つたやうに頸琶は行ったが となり繋がとことなく繋符らが 人生の側がとことなく繋符らが 中分離返し、そのあまりは三分の りますが、花鶩ものじ形を月鑑で やかに、よく窓に調和してまるりの……七分の方はピンのところを「似は極つたぞうに類様となつて居」つて見ますと、自然で、しかも華り各々にウェーブをかけます 女…音から花鱶のさし方と云へば が、こうしてロールの上にあしらけ各々にウェーブをかけます

個然たる中華民國の一部でありま

謝致して居ります、民比機関に

整族に到しては全く

紙上

の機構の側原源と聞

上て置きたい事は魔鬼政府は

す。そして異然級能とは母體は同

でも恰度男の子と女の子のやう

たのは重都と緊跟に背まれて

万と共に根に結び、難してあると、なく自由に、おさしになると、質に

島田啓三 種付け 時 P

あまりかわく土地とか半陰地に面く肥えた土地であれば申分ない。 りの少い所をえらび、採問二尺か 白くなく、風に鰯いから、風あた その注意

陳場徹左隣門は、其偏に斬られて 『と、どうご御勘察下されたい、 かを在意して、字のある方を上に敗してはるないかの優してるない いてゐるから、権多る時、芽が腐

て誕生らせた。

つて落てろ!」

うにする。ことを思れないキ ける。ことでは、ことが その時、一々、その配那を期記

並の成長遺在において、何牙が出す。これはトマトの基合と同じで け一本を見し、あとは摘みとりま 追いは、世間のうすめた汁 押したら最もで大ながた が、岩炭を人質に取らうなどとけ

は、何處にゐるか言へツ 拳を励めて、ボカノ、打選をる

ることです。若し二番頭化をとる 一度といる程度にやるとようしいとでも、それから三済期化の別に

歌塊がついてゐていその各々のイ チの先が細い頭になって、様に連

れは様にサラマイモによく似た 植まる時の社会すべきは、

美容と踊の會 マスター化粧部の

映畵と實演なご

歌まね事六、その日は歌い金事を ね事人、お頭など刺鞭性のものを

か食べませんが心配してゐますか食べませんが心配してみます。か食が中は水ばかりで飲む一般なしかへ欲がの場合しの中は水ばかりで飲む一般なしかへ欲にのですが配に何も差つかへ

一般に、あまりしゃべらない事二、一般に、あまりしゃべらない事二、 簡を扱いた時の社部は一 時たけ拔の暫

倒れてゐた野武士を眺めて云ふ

所が父兵衛け、長殿と共に、紀日を滅めて、黒田の家臣とした。

此奴等は、死んだのでは御座り

るのが刑要です、腰の難む場合は、は消支へありませぬ、然し度を過

つてもういる場合に水を飲むこと

のは、生理的の自然の現象で、 運動や労働等で現代後湯を訴

人科方面からは後語の場合、子

島間動に炎症のある場合、附題語「下の如く、其の爲め食事も一勝し

すとは無論健康上よくないのでは

脳協の場合、神能能の場合などか良べられれのは、節に水の飲み

胸の方は、カリエス」か神経痛でせ

酒井病院長

外科方面に早く診でもらはれ

に分け下向きに根をとり、前に好 に好みの髷を作るのです。三三蔵葉 にさせば、全く野暮で如何にも花 ならば、この花簪は、頭の中央で - 最初に全體の毛を耐覚二つ ◆……終りに其の全部の毛で下目 一般を二重にした場合などは、環根 げ、衛手な 頭の工作の 暦でしたましてみました で根に結びます (葛真上) ☆…例へば傷真のやうに、ロール カールを頭の上の方にまで捲き上ましてみました

置をもつたいぶつた風になります。なく少し様にづらして、しかも属してまなが、こうしてロールの上にあしら、い位置に止めるなど、中々思ひ切 出連れて響りませう…… 3ので見ますと、自然で、しかも難 いさめて、張めしいところでござ、実奴等を総写らせう…… 3のでいること、中々思ひ切 出連れて響りませう…… 3のでいること、中々思ひ切 出連れて響りませう…… 3のである。 「大丈夫ぢゃ、呼びが向よたら断なるやらに」 座ります。この個、活躍いても欄一ついざ難ひに蹴み、 ひませんが、誕生させて、城内へ

「大丈夫ちや、悪び小向ふたら勝」るは、やはり槍である…… つて、五六人の野武士に伝を入れ と、云ひながら、金兵衛も手得 槍術を極めることに除窓がなかつ はあるが、一番太刀などとい いても一番権、一番権と申すこと つのは槍であり、且又、戦場に於 は曲かんしいで、難場の役に立て

憎い奴だ。その陳揚と申す野武士 を末魁母しく思ひ、一子長以で 随場組の野武士だと吐かしをつた からに豪慰の相を備へて来た。 逞しく、力量素にすぐれて、 天正十四年には父長衛十六級の 官兵術孝福も、いよくく父兵衛

> 飲めば消化の必要なく、連

かに盤内に吸收されて、内に

速さける頑健な際質をキッ 題力、精力を増し、候體を

(月賦規定申込次第品上)

35012

¥ 550-00

富

に置ってゆきます。

の根據ともいはれる。なく 面糖、果糖は、人體活動力

にはならぬ貴重なもので、

す。育効成分中ル七・七七 素晴らしい効用あるが故で

117数

¥ 80.00

に動行歌増してゆくのも、

%言有してみる多躍な描

「やいツ!此奴等!汝等は先割、

られた躍あり、是妙、又兵衛基文のど群として、四世にその名を知 後に甲斐守長以と云へば、

所で、茲に、交兵権が、諸國部

なれば一層注意を要しま め下さい。 微熱がついく、だるい、 食慾がへつた、目方がへ はじめます。まして梅雨

果糖が主成分 の根源、葡萄糖 人體エネルギー

爽やかな新線に輝くこの 鬱積してゐる病魔も勃 質は健康上危険な時で、



460**S** 

¥ 60.00

この一て懸力の保御工作をお砂ないといふ様な方、スグコンリ 體内に 精氣が と活躍 時とも



野がはこんなにき聞が いのだらう―とお教へ になるだ。―― 早く女夫になりたいといふ方

203號 201號

¥ 35.00

55**M** 

¥ 25.00

2'2號 213體

₹ 55.00

間に、この道り締られてしまひま

で来て、眉間をやられ、あつと云・

と、長政のある方へ、やつて来「馬に乗り、六人の野武士を引立てと、長政のある方へ、やつて来「馬に乗り、六人の野武士を引立て

共商。此奴尊の妃禮は如何するの | りを貫して、茲で、六人の遊武士の敗れを取つたわい……時に、栞. 兵衛の懿懿で鄭さと、その顧手攝ひしも不怠の壁に打たれて、意外 | の前に出て結すと、諡兵帝も、又!

『金兵術。故も無事であつたか?

の前に出て話すと、宮天衛も、交直ぐに、この事を、宮天衛幸高

したが……所で、若景には、膨跋 | 先に立つて繋いであつた島に打瞬

げ緒を取つて縛し上げ、長成が、

た。どこから投げたか小石が飛んし、鶏気もなかつた。

「いや、酷い目に選ばされまし

と、野武士は、発兵後の帰る

を程いてゐたから、再び、功

五六人生捕

江正 美鶴

品店にあります すから目常の愛用に避しま 肌もトテモおいしい飲物で

京城驛前 在 庫 親切なチクオンキ店 豐

明 書寫 器 器 類 部 部 部

金融部

220號 221體

¥ 75.00

相禮

¥ 45.00



(日曜木)

輕快! 燦。 乱 奏でる新日本の女性美は しい自動の化粧染えく やく 清楚! ŋ 調和美を

で一息入れた久原日出子さん(左)と、レモンテイーる、日舌の高松美繪子さん(右)と、レモンテイーを粉を撮きながら、シートロ前のメークアツァをすれ影を聞きながら、シートロ前のメーコニーで、笑ひの撮影の間のひと休み、明るいベルコニーで、笑ひの

(1) 『アット素的素的』又釣れたア」と廣い 和歌語小浪さん(左)。 シートロ第の化 社 映える、五月の陽を浴びて、なんと若鮎の様 映える、五月の陽を浴びて、なんと若鮎の様 にハフラフたるものく

・日前二人衰者。久原日出子さんの朝の美容日間スナウブ・ ロ

けった様く叩 でっぷく範を 取 to 粉 トーレ /へ所影場テサザ上仕て星:鷹。・紅:ロ・紅:額!トーレ

洗の湯咖溫:微: 🐿 動運容美の吸呼深と操体づ先でき起朝

色白・ルクーオ・色頭道・色頭 色代近の力態 自C三色音水・食に三色音句

店商平賛尾平・京東・舖本ムーレクトーレ

若草映画劇場

4 ・ 一発早置子 施蘭姫龍子 大川平 ・ 八郎 伊藤超子共演 ・ 一発早置子 施蘭姫龍子 大川平 ・ 一発早置子 施蘭姫龍子 大川平

干銭午後一時迄は小墨川一日)は三回興行、厦二十一日まで四日間上

市川右太門 四田翠田 世 街

小原萬龍

Ħ 晝

女 軍 突 撃 隊 近セシル+B+デミル監督マウント本年度履大作日 起特作オールトーキー

**操体容美** 

値のある豪華// すぐ御申込 プログラム 致します。

四、舞

Ħ,

、ロイドの大勝

(映

利

MHILLI

Man Man &

All Marie

(ガヤスダンス) 高田滑子鎮

三、晝寢も出來ない(映 書) (小口みち女史の秘蔵弟子) 板倉利子女史 (小口女史高前) 吳葉舟女史 踊數

(京都美容界の新人) 月丘なゆみ(マスター専門のボールマン) 山野 朱質 お化粧の賃減 マスター香粧品の出來るまで (映 書)

田 中 籍 代 特別出版

仕、すぐ役立つて必ず一層美しくなれ スター香粧品本舗が滿鮮の御愛用者に

を 公

題合子共演をれた話

十五銭以上お買上げ

でマスター香粧品三

蘂店又は化粧品店

上致しますの群しい 毎に招待券一枚を呈

入場規定は招待券に

書いて御座のます)

津工場を着

新關稅で邦品進出餘地なし

銀行の

**栢局十ヶ年延長** 

鰯漁は減少か

原列側が吹いたら 原列側が吹いたら で存品に手が変組する者が多い で存品に手がを細胞に用いて存品に手がを細胞に再び変化を で変数に手放さ で変数に手放さ

初高値に奔進

低意は頗る堅調

持つ

の民用派の鈴部級は連日の議官証引から なつて午前十時半に各陸里に勢強ひ

◇……これが、最後のバラック職事

が議員たちは郷里への土産にと見撃した。

五を見ると共に、追加強弊単に十

年度內形關係近加度算事的來通 具體化至期上開致關棄內致地革 協質を離たので、いよくくこれ

民政議員總會

町田總裁激勵演說

庶政刷新の實現へ!

先づ地方長官會議

地方官異動後の六月中旬招集

增員、技術者招聘、事務所新設等

'建設準備行進

◇签山旗、一浪津間複稱上事雙五◇签山旗、一浪津間複稱上事雙五 ◆補川汇架設置二百萬個 ため約八十名、中央線の要節々々 め湖南線に鎌道事が所を新設する

り一足先に什七日午後三時十二

所を新設することになる模様でこ に敗良事が所能に建設事務所数ケ

段端館職上町田器銀のなしたる演【東京電話】二十七日の民政監験 會は廿六日を以て會刑を終り追戒帳令下に行はれた第六十九龍

左の疾動をなした [東京電話] 議解放券の世界内定

御来舎下さいまして窓に欣幸の 御招待申上げましたところ多敷 が日は恒彻によりまして皆様を を日は恒初によりまして皆様を ため南慶の至りでありまして、「最近日本官憲は日本領海航行中」ととなつたを與へられましたことは那家の「蘇聯側の書示ところによれば「蘇聯政府につて審議を進められこれが協致」ることを担記する旨連書した来て「外渉、農林県 脚定が成立し本年度北洋漁業の幸

夏の鐵道陣頗る活况 て來るべき通常議會に臨むである、政府は、標本就とすべきである、政府は、情亦就とすべきである、政府は、

町田總裁演說

當らねばならね。 したる革新的新政策を樹立し以ば懲政の運用に継て審査を脱却 **廣田首相挨拶** 

【東京正話】日蘇州業條約の響定 蘇領寄港を拒絶

を搬貨を行つてをり、今後シュシ | てゐる

植田軍司令官

問島初巡視

延吉から龍井

中境國境は通過する旅行者に對し

ルフス首相職殺事件以來の點旦状

り針を決定したと解される。 一方 は世典國策は一九三四年七月の下

加し實質上末旬有の膨脹を混したし一〇〇二十五百十八萬五千間を増 の範圍内で一定數量を

と特別の配の重視型定を接続

戦出世行摩算について一般時間 東原電話」大配省では十

度部計長界總額は嵌入において四 日徳老上たがこれに依合と十一年 の明朝部が展算を作成し、十七

特別議會で成立した 新·法·解·說

農林

てテれた人の機關を通じて刑當れを內地及び朝鮮、台灣に割當

未曾有の膨脹 

米袋目道管理话案の眼目は過剰米の統制である。内地及び外地 木の統制である。内地及び外地 木の統制である。大地及び外地 木の統制の目的を選成して一貫した 米袋製料を目前的に管理せしめて米袋製紙制の目的を選成しようと、大きなである。これがため設所に 信事米級年度の初に米穀の馬給 様がを行いその結果を優別がある。 米穀自治管理法

せきづね病

長壽圓

自なまづ

静經痛リウマチ骨膜炎

関

木 頒 藥

米穀統制法中改正

し得ること、

**焼黑** 尖肺·肺 病腸胃 膜肋

小松黑藥本家

**权共同貯蔵助成法** 

有志代報士の要認を全然無視して の新役員人選万姓に反映し之れら

心である。 市况

/二 新しい 取覺 便利な容器

(案內書進星)

**福積編物工業京城營業所** 

殖山

發 賣

界式 セーラー高年職 会社 阪田 製作所

風了 · 不一 不一 不一

ため越生高級参談、菅野、甌田、賃値田大將は間島地方初度巡説の

出各意課、被透明官以下隨顏十

高要人、新聞記者代妻に面接十一時四十分より斉俊鵬代表に

| 「日本学院はし口午間人時期行像」 「日本」 「一年 作業 中学 日本学院はし口午間人時期行像」 「日本学院 「日本学院」 「日本学院」

を連わて「守飾隊に「到り、腰森」午前八時飛行機で吉林に向つたころより能仗隊を先頭に自動車」を共にし端端書も頃に必靠すりも

参浜にし総領事官邸に投宿サ八日・一巻、午後六時から日南官民と暗髪

生を以てせず中堅製造を光でるな

生折衷したものであるが、この新

計の下に新売がたらんとする節

も従来の如く當選録館の所謂一年

政友會新役員

幹事長、總務の顔觸れ

最後の一滴まで

+

に少敗代級上を有するに過ぎなか

関九海洲加草一門河下ルミ国三 二二圓四(出來三三回丁朝鮮級

當六四九、○○ 先六五〇、○○ 会……「橫濱生茶後期引 \*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

1. (日本高周波會長) 明七時四十五分の列車 明年定川西夜北鮮へ 1. (同原粉) 国上 別年 (原現依部長) 八坂平接顧準 八坂平接顧準 八坂平接顧準

▲ ○は有害なる過敏元を含有せ さる獨特の結核菌製剤として歐 常り毫も不快の副作用を發する ことがない。

終了と共に代期強了となる報節を一凝熱来財に返面化した戦の中野人 【東京電荷】跳发館では報節散館 | 役践を決定することになつたが

A〇の治療的應用

んめに刑務所内で楽器使用を許 人の情操教育の 一般を表現では 本区 米國イリノイ州 の練習をさせ ジョリエット

ので、主流所所の御役人は一駿南 ので、主流所所の御役人は一駿南 脱感をして 中々 人気を 順した ヘトラを飛粉所の こるたが▲非常に上達したので 囚人は遺跡を得 |吹奏してスト た人間人選に 講覚から中継 難しみであつ 要実であるお 後山人オーケ

A

7 - 7 -

A〇の豫防的應用

法製

許特賣專蘭愛 加米英日 製創士博學醫三繩太 .山青 .馬有

設盟元

AOの診斷的應用

ものはACを以て唯一とする。 (大阪来諸國に輸入認可を有する で欧来諸國に輸入認可を有する は世界十五ヶ國に於て使用 が変を練れたる無害の診斷法 一管及五管人

須美

呈 解

上 說

##2XX ¥ 30

に招集される事に内定してゐる、 とに決定、その時間は朝祖側の

動脈に計准内容につき説明して特

諸派對化

愈よ表面化の形勢

農村派等

五十餘名出版末松神経過費々長版 に藍虹の協力を希望するところあ 鶴見青年部長はそれたく今後の活

**常庭に副部事項は主として僧師。を代表して探測を強ス批いて町田、鹿き間所でも退節に送り、際上永選戦される事に内定してゐる。 総永主任競り敵事が天々殿内役就 (最終) 医鍼を 三曜して 陽蛇、引翅神を 大鹿八月 中原線 | に着き光ブ小界主伝殿内崎弥鵑に | つた後医療 | 氏の纏驟で鬼蕎鹿藤** 以下頼は木、小川の頭出身開版及

その第一省手と「て龍館後におけ 個例の地方長官関議を召集する一創納めの議員器即を聞き町田郡級一 後四時より鬼之内中央事で短川遊「路を課職するところあつた、なほ「東京電話」民政黨は二十七日午「總裁より別項の如き演説を載み」

の實現に逍遥することとなったが

| 一日 | 「一日 | 「「「「「「「「「「」」」」」 | 「「「」」」 | 「「「」」」 | 「「」」 | 「「」」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「」」 | 「「」」 | 「」」 | 「」」 | 「「」」 | 「」」 | 「「」」 | 「」」 | 「「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」 | 「」」 | 「」 | 「」」 | 「」 | 「」 | 「」」 | 「」 | 「」」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | **転権立金法案の修正報度について「れて屋轍耶鑑示弊を高め来つたも「軽当家といふ鬼に挺難な男立射鸛」伊の護國螺首棚スターレンベルグ【栗皇帯店】今爺廳を通過した潔「な私し、膝腕の終起に近づくにつ「都市書堂総判派、展産プロフク冑」・戦闘はシュシニュクク盲曲が親** 

のであるが、一方更に新人の後邊、関係を振出し來り、殆ど

小委員 側とは一般実施 多数の 面市配識段をそ の別立を示してるた、この少胜 の間頭に振め、器村譲渡と對立す

田氏の敷許奉巻決能総不起立職際、慰する反対勢力と俗しつくある、電源線の頻繁け美田の第二接語か、ると共にこれまた矢張り現整部に

首相の機嫌日本晴

舊議事堂さよならに議員連感傷ちよつびり

郷里へ土産に新議事堂を拜見

当、僅か五分で終つて陸続で一展、正年午前十一時毎野一間像能売で厳勝な階紀を厳勝な階紀

事景が白聖の新裝を凝らして後等を待つ ◇…・紅白の マン草、 層温には最

鼠の觀念温調に努めてゐるが、

い同じを収析とし

州から青年期の朝護期にある中等

み属細胞なの偏調や心田明砂の趣

四、五年生)には倫理郡や職門関心に観込み、上脳懸年(中等原校

事學校低學年教科書には例話を中

大改正を加

てゐる人口には

【ウイン二十六日間置】イタリー **墺伊國境緊迫** 

本る特別フアル海下民間軍を編 東に 東に 東に ・ 電チロール地海に四千名より

一、優境ボルッアーノ地方駐屯することに決定、いよくし近く

一十八日本部に凝毀總質を鳴き頭「清運動は、鈴水霧故脈に戴首服部・散躍し、陣容を 整領する ため に | 物を中心とする有意代献土の紫鏡を 中等校の上級修身 大改善を實行

| 校使用の修身競科器の内容に | 科脳は大正十三年に飛行されたも ら見て可想的な教科閣を得職し新家によって本所學物局でも初申等 | 四、五年生の使用してゐる修身數 | 深さ即習の過ご等あらゆる角度か 昭和六年文部省の修身散襲自敗正一せるとになつた、現在中等駆接三一個く識を載込み、斃の恩、宗敬の されたものであるが、新教科書に 活や素斑道館の向上を中心に編纂 | があつても敗正しない方針である ので敬材の内容は主として個人生 精神教育を徹底させる

理を平易な形式で翻込み、國民道と國交等の日常生活に最も必要で 持永司令官

來政治、社館の動きで時流に駆化 は六月十日

重り発腫隊長衛艇を招集する割り出城した、六月十日前後二日間に 頭線に出版中廿七日午後三時廿分

人達を面喰ら

であると信する。 をであると信する。 をであると信する。 のべきであると信する。 のべきであると信する。

るし用法

到的

身の廻りの健康法と衛生法とな

分にしたならば、便に手近の他

部點が、全部塔、全面、全町、全府の

於各道水產主任會議

**俯瞰の完頭となるのである。** 

第三水産團體の運

であらればなられ。何も結核とい

見ずに足下を見ることであり、

心掛けなくてはなられる。強くを

社費を被るという菩提心を起さな

目己の健全第一によつて、この

社質構成の一細胞とし

に既へられましたが、結局彼めぐつて酸多の報道は全國的 **| 選択プロ事性、加文字お定を** 

帝都を励がした隋代の

す、サード候はパリで生れ、シ

カーテン・レク

べき狂虐性機質者であること に定つたやうです、いつた

けてこれが撲滅に腐心しつゝある

転核は亡國病と呼ばれ、國を駆

達がとびついて來るのも無理はな一を得ない物だけ少々買つて、それ

安値で頭り飛ばすのだ

不幸な運命の鍵を逃れて、英國に「セックスのハンウオス飛行塩を訪

間、小飛行を試みた、英國政府は 大佐に對し無試験で飛行党状を奥

するやらなことになつてしまひ、

する場合の服装が立脈になったこ

の懸賞募集

|膨盛は、動たしくおくれてゐる

最近のサンドバーグ大佐

んで行つたという話である

縁頭が はじまると からの 彼等の

をしたい、その上お金がほし 優悪塞戒無にも、『二事の賞 結核豫防デー

子質的膜炎,子質病一號(1)週二回)

遊使水鹽、藍便下痢、黄藤翼C一澳質圖 ツワリ、水気、肚で遊覧に「墨貳層 形態不職·形態斯·亞斯茲勒CI 通歌圖



で至摩詳シの則あがら知 三四阿達伊區谷്東市京東



1ル叢書のための懸貨弊無を設表 エール大學出版部は新進詩人のエ 服も出版しないものは誰 特的店募る で選問省の銀行人るに限る、小巻 

あつて、日常生活の最も大団な万

.ては原因療法劑でありますから、その病型の如何を間はず、顯著に奏效することが

肋膜炎等の場合 (4) 原病に對する抵抗力の增進(ロ) 脚氣併發の防止

- **授乳時** 食慾不振はビタミンB缺乏時に起るものあるを知られ、姙娠--産

同時に又脚類を豫防する效を持つものであります。

面に對するオリザニンの應用は極めて合理的のものとして盛に推奨されてゐます。

④ 乳兒脚類、成長障碍、自家中毒、疫痢等 乳兒脚氣に對する效果は既に確定的のものでありますが 自家中毒、疫痢等も體內ピタミンB缺乏に闘係あるものと認められ、目下斯界の注目するとこ

⑤ スポーツマン、疲勞 疲勞とビタミンBとに密接の関係の存することは羨ふ餘地の無いところとさ

れてゐます。スポーツマンにオリザニンを與へ、レコードを高め、疲労恢復を早めた事實は實

熱その他によるピタミンB減損の補給等々。

ろとなつてるます。

三共の藥品(昭和十一年)版出来)

本書は當社製造並に一手取扱にかりる薬品類を網 羅し、その主なるものに簡單なる解説と、價格と を掲げたるものであります。

(新聞名記入御中越次第郵呈)

東京市日本銀區室町 三 共 株 式 會 社

三共の鎭咳祛痰劑

ブロチン は 消化障碍を来すことなく、無副作用性、 麻用安全、佳味の特長に依り實驗諸家の 好評を博してゐます。

> 戚• 驷 三共株式會社 被、末、錠各種

驗證家間に認められてゐるところであります。 war 室 三共株式會社 粉末、錠端、液、エキス削、注射液各種あり

類似品あり、オキシフル又は三共名義の有無に乞御留意

重會左恭共三 職・讓 (恥の外錠剤もあり)

坐劑及軟膏各所

東京・室町 三共株式會社

内、外痔核による肛門部の炎症、腫脹、疼痛、出血

等に對し良效あるを知られてゐます……

#

# 三共の オキシフル 應用安全なる設菌、消毒、漂白剤

惱みの雨季を前に ぶ調の官業で **収大管は咸門自戦単幾組合の主催。列自戦戦闘組合の郎立二周年記ざしめ非常な鑑成であつた、記載は2の影響版、第一回全鮮自戦戦闘。関盟で開催された、この大管に威」原手の飛騰の妙技は観察を観出せての影響版、第一回全鮮自戦戦闘。 まづ第一期入札を一齊施行** 平北土木界俄然活況を呈す

ることに泥地、先づ江梨斎山戦の「第二郎」は母孝俊の八月下似宅から「貯頼来で夕間を極めて来たけ一齊に新半度恥聴『事に若手子」表側に売了せしめることになつた「業鴻川の業務島「報もいよし 道路収修工事を筆頭に道路、醫禁一で年度内に計畫の開設工事は全部 河川敷地の建物に

強制立退き命令

業活間の業務関策もいよく工事

月を前に五月末より六月初頃にか 札を飛行、第一期の設能々演を輯 のためが北土木界は過源を撃し各 で行ぶ紀代して至北道土木部では両手七 (戦の大小脈)総下部に関し二番に入 思統を一続することになつた、こ ゼン目から十七月まで商請事物・総がして至北道土木郡では両漢を撃し各 十一日から十七日まで商級財務所 無事故三十 調キロ

6

四湖津附近で僅かながら

中羽が網にか

日、コー一萬十口に躍し、無事故一盤をもらしてゐたが二十六日第四 性、合注五性に過ぎてきましている本 にけじぬ一手織の水環からつたのは前鼻二性性臓との実施管性三 の双形である鮭は昨年五月末までの、 同機臓協の遺臼に関するまして、 の双形である鮭に成園水産物と、 同機臓協の遺臼に関するました。 げ、前回事故為超後無事故自国中 | に話す覚せて沿岸漁民は可れも破年に入ってからは異農の成績をあ | に今年は漁瀬鬼艶に禍されて来た 作で刑手に比し好成績を收めたが その内織路は原事故は五十四代に **終了内の列車事故や数は九十四。**『曹』十年度中に於ける羅維做

羅津都市計畫の癌に對して

逐に戒告書を發す

【開城】開戦都の一面一校計造中 「十萬キロの目標を逝に突破して」問他附近で移らしや大羽牌の先編 衛南面に普校 愈よ 工事 着手 高く西部市の小蛭相場は一尾五原 連からず大羽もやつて来るだら にかくつた、御油のことくて値も をなず中羽幅が重かながら大敷網

最後に握された樹門面の聖技も庶一と待機してゐる

玉石の名産地端川 一朴産業課長の話

新緑水能力は現在のそれに比較し、にて事態可を得次第直もに着工、萬人を目標に膨脹されるもので、 に散めて起気診可を申訴し起優勝 の人口を大幅四萬人として結水二一では右本府記記書により一個日中 「総成してきた、それによると居」られることになった、な任品電局を作理中この程元成し、十四日居一の上に召民は大きな安堵をあたへ 水道攝張薬に基さこれが設計器。などの個みが解消し、衛生、保健しった薬を服用したところ値ちに藤 **寶鷺**] 本府當局では営の第二次 | 来のやうた夏季における制級給水 | 二十日邑内北路生の診察を受け数

雑歌である、當局では吉林省附近を企てたのが即も開島集戦部各の観客の規範を洗く一石二島の秘閣 あつた、ことに於て間島復島に には習通の服衛では郵底不可能で 政脈に地方治安維持の脈係向上と 生活を集覇生活に改め閣僚的自衛 一段で胴翅に備へ、もつて地方行

國病を退治ろ

これが無数に全力を拠中、昨秋行 | 厨房の経費を押し立て、講談に、 | 「成美、 ナマー・トラー・ボーも終了し、今回では百十ケ所の線 | 図書の経費を押し立て、講談に、 | 「成美、 ナマー・トラー・ボーも終了し、今回では百十ケ所の線 | 図書の経費を押し立て、講談に、 | 「成美、 井マー・トラー・ボーも終了し、今回では百十ケ所の線 | 図書の経費を押し立て、講談に、 | 「成美、 井マー・トラー・ボーも終了し、 資際生活といる。

結核像防デーに

「成果、 廿六日から始つた全野 【汝山】 岐州署では二十六日から 能別の地口を飯底せしめた

座議費に、各種宣傳ピラの配布に 報南 結核像防御館の結成と一般有志百能名を指行し、 各地を命の宣傳 城津のすぐ裏山に

老)三者張字朱(威興)▲同

たがこの方が木より安いといふ。で砂塘駅部に附上たが配徴はまだ板の柱は全部三寸角位の天然石(中市ビニナー日裏山歓遊立駅陸会を出してある、粤斗日面公督(中市ビニナー日裏山歓遊立駅陸の上とになった、道でも若干補助 | 不線を担いた丑縁ほこの諄子の窮ことになった、道でも若干補助 | 不線を担いた丑縁ほこの諄子の窮

に申出し二十一日恩山銀道立路院 で死婚解剖に附したが原因はまだ

礼であることが辿り、威奥器でそ

坡州署

過失からご思へは異に慄然

**然たるを得ないのであり** 管者になるも瞬間の性的 され果は全生涯を苦悶の

後の男が悪丁二國を買ひ五國礼で

製録三国を受取つて立去ったが十

**削らず、熨は阿片を膨繁したので** 

**はないかとみられてゐる** 

が原紙助氏に洛札近く岩工の宮

の結果六十五百国で開城西本町 とになり二十五日郡黜で丁事人

から姿勢なものだ

署では完ら二十二日登季和華大會 | 日本納電量大衡が頭内で貼された | 日春成式を現行するが留日は瞬段響には完ら | 「成里」端川 | 長び、中花田観音があり、第二日 | 長び山外学はこの果恵了・ニーノ

及び、生花展覧館があり、第二日

武後幸祝宴、活動潟頂、假裝行列「干園を投じて新築した十五六兩月聡大に行ひ、第一日は「什県購入費等一千国、

星の地州沿はこの程竣工し二十八千国を投じて新築した権力建の平

【洪原】洪原神社の音楽祭典は一

洪原のお祭

【騒響】目の肝解治は後定通り る話で顕像方面では

里任を見事果す 温厚な名警察部長

下飯坂さんの榮轉

下十三名はまる二十二日延

を振出しに斜端各地の軍器を間を

社後援の下に去る二月下旬京城

なほー行は二十四日延吉を出設待して慰問映画の夕を催した、 縣八署、醫察館の職員家族を選に省公署、領事館、特務健 除將兵を、二十三日夜は延春舞間夜は朝鮮人民曾公雷堂に守備

方が姿を見せなくなつたのは「フス思路の激増を示

テリヤ三名、院園四名、態歩チフ ス一名、聖礼納一名前十名であす

健棒冴えて

つるべ打ち 全春川軟式野球

の間大きな治職を難し湿厚な名部

巴俱樂部悠々優勝

てゐる矢先ではあり心機りです は始めてです

給水能力を二倍以上に擴大

今年中に完成さす

世得難したため春日七回に至り巴服然間 諸院版に優勝盃 一三A一の参展 たに温泉は 各系数を削が 午後五時年順

十八分或門罷若藏層保安課長 動 :

| 年後五四四十三分| | (新任城南 無線部 (聚丙長 二十九 (聚丙長 廿六旦 (新两)比埃罗 (新两)比埃罗 (新两)比埃罗

▲吉岡新義州税關長 二十三日臨 八分咸與釣赴任心、總勤挨拶、廿五日本 大月本社党山支(金組書記) 新任



とになり二十五日都総で下事人 | 研覧事品評価を明確し、明春三月同面事務所解談地に新設される| 車をかけるため今年度中に左の各 (成與)三者張漢四 (凱南洲 野崎鑛業所の探鑛成功し 近く本格的に

目と鼻の間であるがこゝら一帯に 「城津」日内理説问题山とい

邑内本町大同金山經營主野崎護報 「南三年間不断の探纜を置けて

めてゐる、同靈山は金高値の折柄 本を揺聴して安全職量の測定に発

しかも交通上に関る好像代を具備

出版を行び政権で発展式と証拠を記す 間では年後四時から都治改本党で

北青の各種

機嫌除版の型目なので成列何数

「地震」 邑では「総模振興延輔に拍」 微値し、過級米部痢または建設域、で頗る有霊典されてある「出事の徴水を、近く本部柄に襲行とれてある 「論見」銀座地ガード以西宮間住してをり野崎鑑業所ではいよく

の初紙

察部長に発尿の下板坂蔵北端祭部 長は昭和九年五月一日著任、丁度

て来た、韓川の玉石は本道の特 中の でまた、韓川の玉石は本道の特で、 下手ながら私のカメラにおさめ でまながら私のカメラにおさめ であるがらがのの質を所望されても これの できない いっぱい かいしゅう しゅうしゅう

中止してゐたのを最近復活する交通不便で迎恩園雅なため一時
ウィまで進出したものであるが

冒寧邑民を悩ます

を行ぶが、出鍵を削に左の如く群 住成北壁祭部長と事務引織さ

ると深く眩謝してある大第です。 「これ」と呼ば、は「中後」時花がを含めて、関側日の若葉形の のは「中後」時花がを含めて、とは一里に官民 は「中後」時花がを含めて、とで開催、甘二日 で見きましたことは一里に官民 は「中後」時花がを含めて、関側日の若葉形の

てらるとはこと)・・・・・
と思っ
「び・勝章の眩竇或についで神谷社して働き、まだこれからと思っ」び・勝章の眩竇或についで神谷君を上来極遠の整備で終始整備 理ぎ [ - - ] 本城原に保申支記上原第・路音院商長振游、小西軍手代表) (1 ) 本城原に保申支記上出 (1 ) 原列 (1 ) 東京 (1 ) 本城原に保申支記上出 (1 ) 原列 (1 ) 東京 (1 ) 東京 (1 ) 本城原保原 (1 ) 東京 (1

一畦状態に陥り四時間後に死亡した

怪死體の謎解く

のかしまいいいいいい かしのか

なぜ、

粉白粉は五十倍の顯

鏡でみるか。

амарина маника марина били се и били на применения в применения в применения в применения в применения в приме

たけなは環影器は勝チフス五名、チフト なは環影器は勝チフス五名、デフテリヤ八名、程道五八名、計九十三名 勝チフス十八名、受逐チフス五 総チフス十八名、受逐チフス五 総チフス十八名、受逐チフス五 「攻山」一千百二十七年(四千里) の姚地に本郷舎九千七百里、付渥 一建物一英三百里(紫色質/多頭背、 語 世に撃しい滅疾患者の疑出しているのをみるも之みな治療薬の不完全ご治療の意情から来る傷みで期間、販質の治療薬と比較服用し合眉の特徴を有が、カバーカバーカバーは行っているのをあるも、、総は大いに考慮し、研究したるものが新製剤、カバーカバーはでもない。 を期せなければ悔を遠き特來に求めるの悲運に且淋疾に侵されたものは之を閃光的に治療の全

月になって耐内に十二名の新思計 を出したが今年退在までの歴史系

成異」係染病流行期に入り、

咸興の傳染病

福香本特

で 内容

平壤 松間回生堂京城 山岸天佑堂京城 山岸天佑堂 薬局樂店ニ有 ●各地ノ有名

製薬所 地 カバーカバ薬化學研究所

なつてゐた河川動地上の建物四百 なつてゐた河川戦地上の建観四百。由作薬制時飲を影響する遺長文の「玉式を行ふので期<equation-block>記念日は肌に【確準・ 】鑑識都市組織の総と「熊嶺繁終り後も微米池り荷玉の自「定師となり着工と脈搏に端大な起

れば從業段の機能宜しきを保継い。を出集してこれが賃行方法につき した、主な理由は緑道の直景とす。では二十五日女本願寺に關係官民 関制語を北野線進行期局接列提出一級買賣のみに止めること」なり西

五十二日の除却移戦方に關し道知

難たる母をして代朝行せしむる旨 内に除却しない。指は部市開戦時行

住宅

人即在出重力、原田百姓、三輪幸 「雑津」過収不動産の潜を目的と 御主した内配土地長式の他 內鮮上地會社

野を初間し、準備調査を開始し 掘馬色大田氏とともに郁計事務 南氏は敷目削から来職、常地

業の上田宅に搭をする原様である いい、近く間部所有上地に家屋野

時から日極時里で水明原設置に脚一【意門】四では二十五日午前十一

春川水防團

設立打合會

田、開南金組理事及び邑湾諸員田、開南金組理事及び邑湾諸長、智仲務署長、朝中郡等長、朝中郡等長、朝中郡等長、朝中郡等長、朝上郡守道から三浦土木郡長、井上郡守道が長田、開東の東西の東西の東西の東西の東西の

樹瀬の結果、歴史は前防組員を中

共に健園式を除げることに狭定し

約二千個の活躍を仰いで説明と いで離れ出長の展案に限る月間

加級性完納等についても思想した

三級僧、方面委員の設定、納歇の

関することが出來たが觀察能を競

その後世は移り繰り崩洲國家城立

建設案を樹立し、南米二年間、軍 歴長」の手で三ヶ年計画集闘部落 鄉事國時代世紀金事務官(現民政

ど
胜
版
の
自由
に
任
せ
て
あ
つ
た
と
で
都
市
を
除
く
農
可
由
帯
は
発
ん
果
て
は
人
命
に
す
で
危
害
を
加
へ
る

て日韓軍艦の積極低い肥工作は数 と共に栗土間島の巫舞殿を目指し

るに光立も間島省県県部番舞設の かれて一行に監督出海線各地を見

意戦と目的について述べて 見上

【清重】關了齊師所派に木林西瓜

荷主の陳情

材積卸

は木材の貨川被卸作業は所型

too成告點を附近期明節型で設

送した、右放台路によると移動期 結果何悩みが多いといふにある

城津開港記念

であるが今年は衆地ゴチも窓よ職の下に各種の祝賀行事が全てられ の重意日を遅くの城地では首主船 行事打合せ

商議改選

【開城】西工商部所の際見い選ば 七月十一日

育校の柱は

寸角の天然石

悲しき移住民に

曜台の集團部洛

伊藤警務廳長に隨行して

汪満縣をのぞく

洪原 魔が名では磨師の無利

ンズ一ばいになつて、壁をみ になると、粉白粉の一粒がレ

五十倍以上一例ば三百倍位

かりシラミに 様な事になるから。 るのに、壁に眼をくっつけた パピリオ

**贈を通し、脾が静脈説を受望して「陸地に侵移線やしめることに決定 | 月八日を理認として、正式に移奪。 を催したが同節線人會員も多数忌息たが、断器の通り、豊別需要の、し、二十五日間町十七所に買し入「命令を認した」 加し返費でありた。 川** 贋札で釣錢

内軍營通過开菓子店で四十二歳前 咸興了二十二日午後六時半琼斯 であるが没と別立の都

投身したものらしい

ひその足で ひその足で

新装の

衣糖刀化 ノ珠(慢性用)

街の擴聲器ご法度

かし渡航制限は絶對に必要

清州署からご命令

製造を初め部路中堅人 その他につき棚を打合せを行った

なり劉顯を打ち切つて脱額、脱穀逝職と決つたが父もや該場騒然と

慶北で方針を決定

角壁はして、も

沿線各地の代表勢揃ひして

七月一日大與南宋爾

『目下経行局に語可申論中 複撲に優勝であることは発罪に知っての既認何下げを行ふこ 「関城」都下の選生運動が翻げ名

はサラリと

\*\*す。近来数に出版 のも解述しいことでございます。 を世界する 歌してなります。使用はも次の概 がになります。なので変わましたからを同ばが がになります。なので変わましたからを同ばが がになります。なので変わましたからを同ばが をしまする。 できたなのも終行のため、ました。 かいました、 かいまりもない できぬい 大きした、 かいまりもない たいで かいまりもない たいかい かいまりもない かいまりもない かいました。 かいまた。 かいました。 かいまた。 かいまた。 かいまた。 かいまたした。 かいまた。 かいまた。 かいまたいまた。 かいまたいまた。 かいまたいまた。 かいまたいまた。 かいまたいまた。 かいまた。 かいまた。 かいまた

でく会しい難のが女に避い魅力を表しいがない。 解除、然か神の性が大い難からで、解時がないは十八の味からで、解時に自己が女にを出いる。 がいかんに避いを持ち 色も白く 肌艶を増す

日細かく色白に 香川縣 藤本 まさ 7 

**結核豫防デー** 廣州 統營の催し

統督の警察器では結核摩防デー方、田内本公園、

清州の海軍記念日

十五日午後六時全線期成代表者を一海戦を追想し端大な記されて撃行

慶北特産の禮讃



# 京城日報永登浦支局

と二重の喜び る程色白く

になり、単新こ数をものがなく電 るが脚や似性はを用ひて見ました。 をが脚や似性はを用ひて見ました。 ではなり、単独もあ

大連市

宮内

澄

\* 無際、 東北 ( る程語は ) なり、あちこちから ( に突然です ) 縦絨も | 三田で織りました流もし ユン酸脂で色調くなったお願と 製 ( ) でいたいによりました。

四候補鎬を削り大混戰展

森さんは基だ苦戦

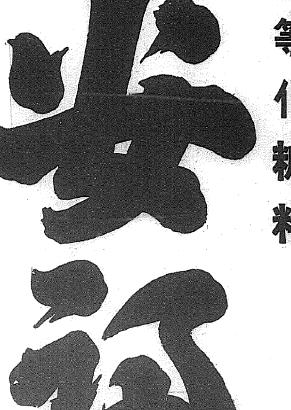
ソバカスと シミが薄らぎ

(生神・一) 熊松の六氏がレオン

李朝時代の珍品

鮮最初で複数に成功したのは慶山 【大印】リンゴ酸が木炭になると

150



頭島質、最低の價を以て家庭經

済を程金したいと云ふ戦論の努力は

途に聞ひられまして今や安福石殿の

資に全鮮に及ぶの盛況であります。

供に創設用の湿切ら削損の利上がまで何本カストル。大リデナル化粧料で

定價個分子

是法院布以下科技

半打入 六十錢

安く製造し得る理由

▽弊舗創業の精神はよい品を安く

製造するにあり 製造するにあり 製造するにあり 大量 生産を質行する 一石鹼の大量生産を質行する 一石鹼の大量生産を質行する 一石鹼の原料材料の有利購入 一石鹼の原料材料の影響を計る 一葉他石鹼に不必要なる型と設定する でを省く

オリデナル化粧料本舗・安藤

東京市日本橋區水天宮前

л<sub>ус</sub> о

金剛山

+

通品

朝鮮神宮の廣場に

きのふ正午すぎ無電異變

鮮内各局を困らす

けふ庭娥リ

來年度は協會⇒大擴張

脚し近く具體解脱影に就いて打合 ・臓・含を膨った、本筋破酸器では變直局と数。を駆けるため

聴舎を擴張

ため今年度粒六萬國で低時世職をする自武艦の輸送威力を増大する

城大の二教授が實査

各國の觀光客誘致

一加一昨年の如き十萬を実破する有

察・敵々たるもので、祝媛倫も琳 | 東年度東京にこれが北上方を注意 | った来たが、徹東金剛山麒麟はその後 | の産長等に新き津急をなすと栽に | 解金属 信その他山小窟などを敗められて「境加、探瀾路の敗後、自動車道路 協力によって交通、通一總督は主務局に對し金剛山の山胜 様で、これが施設も金剛山協會在一本にまかせぬ状態であったので一

を職業保存

語が園西統省種創縣下に、時代不 廿八日年町十時卅五分人塩年 こと域大島山、際田内教授は、同 分入域金剛山へ、六月三日上 した域大島山、際田内教授は、同 分入域金剛山へ、六月三日田 地が御海園の遺址であることを職 海根袋園立て海大島山、際田内教授は、同 分入域金剛山へ、六月三日田 地が御海園の遺址であることを職 海根袋園立て海内でしる「百年 の際たので、今度け質地を踏むし 卅一日年後六時卅五分入域と で空古場が高水を東場・マ、 廿 日午後十一時十五分入域と 下で古場が高水を東場・マ、 廿 日午後十一時十五分入域と 下で出郷した、客古場県では他に 五名六月二日年後七時廿五日 同けて出郷した、客古場県では前 三重版部三日夜安東へ 本園 同じて出郷した、客古場県では前 三重版部三日夜安東へ 本園

制定してあるので、型務第一局の警告的画牒には異職がある模してある

殖産局の態度決定

**開設の折幌、主職者動は例年にも増して盛んなものとし入日)京城花祭奉讃蘭の主龍で行けれるが、今年は心田** a 善男害女 お得ち 量ねの花まつりはけふ廿八日(郷四月

ム花まつりの

四階種の覚々たるもので大龍二ヶ

渤海國の遺趾

時間側で一般に開放する

べる (カタログ呈上)

製造機

対駐在所 京城西大門署覧

**人**クリー

城區

定價 大型 ーケット賣場

製屬金級高部全 💪

アイスクリー ル、サイを 何なる飲料水 でも五秒毎に でも五秒毎に を上りでも出

N7

業

「面 鏡 業 地 金 部 点域典金町ニノ九 電話本局 4856 番 振 菌 京 城 10203 番

脆盒 圖

北

И 硛

**伊尔拉** 町一町油町城京 新四二前本語館 

上成養

日間飛行界へ活躍出来る唯一の 新鮮に低り機種ニンチン、気象 新年の基礎が完全に進められる。 見不设量・水方中間風内等即 内幸どル市側側内等即

大海町上の方は一大海町上の方は

獨

**滿人四名逮捕** 

ソ聯のスパ

花皮 植洲

|他名勝、古墳の関係取締の様文が「八日午後四時半から睡録コートで「幕を閉ぢる、本指軍に取れたのみ

|ら一時作五分まで批五分間に取っ||は嶺五十五日日、次いで五十六日||ら嶺五十五日の午後雪時五十分か||時は五十四日日であつたが、最近

告を得つて酸気を進めることにな

でも最も通信の混み合い時なので | 回一日の間つく避れることによ

速達を宣傳京城釜山に

たなく取扱地域が置くなった

資源の寶庫を縫る中央線 待望の京春鐡道も華やかに登場して

本人組織技術をのよう。 「は現金を開いて、現場である。 「は現金を開いて、現場では、現場で、また。 「は現金を開いて、現場で、また。 「は現金を開いて、また。 「は現金を開いて、また。 「は現金を開いて、また。 「は現金を開いて、また。 「は現金を開いて、また。 「は現金を開いて、また。 「は現金を開いて、また。 「は現金を開いて、また。 「は現金で、また。 「は現金で、また。 「は現金で、また。 「は、また。」 「は、また。。 、

**ゞ周じく、蜿蜒たる舞鷗山脈を縫 飛陽・塩川、腕州、楊平を鹿田!足た加峡濱正が鹿行庫した産路とほ 部氷川から霧域・魔北安東・霧川、** 

と)の速滞方を廿七日午後一階細路 | 早電標事が出動して複雑し新義相

『銭切字御送りの方に 水製作所 楽品部にあり \*

昂貨

四心 全和 中暦は大物通政を制度のため他派と別比較を関います。 京城所古市町三五番地 京城所古市町三五番地 宮 帯 商 密

むすめ

釀家本木花 灘

匪賊ら列車を襲撃

スハッラツ

| 展子南南山大頭江岸に中元一派の|| 砂五十六弦を規幹朝鮮巡覧の船天二十六日午後四時平北当出寛前縣| の岳端船回安部六塚を繋び積荷委

京城黄金町四ノ七六支部婦人玉芝|して、京城瑞麟町1○七金融微三|は裏町の長家師でも五銭、十銭とセンス一幕---廿七日午後五歴時 |金塊試験単徴の有力なる蝴蝶離と|した、當時他の町と同じく両町で

牧、中等壁校代表帯その他一般の「知事の接触あり五様半路離した、御師婦人歯、所内効等壁「断し、その遺動を賜び安井京議道」 をつけ當時の感激を消恨した

がへる神域で脳離型に四時五十五

忌蔵追知事、海軍協師領事本部、征一館番八百人は職合艦隊の大捷を回 一部官各局長、安井「緑の麓風を浴びて記む数に移り参加部長、部積地産、「分除式、武後直ちに神営盟堪で新

早合點したナンセンスと知れた響 近頃が女失踪の顕紫なる折桐

目下新美州署に於いて取調べ中の

尖つた前端がはたらき過ぎたナン それつ誘拐魔

つた京原本町四丁目で、今度はま「役銭の宅に国けた、町役銭は早速た、町年末に町内から縦めた縦形」「旅廊能に本町港に国けるべき湾のたた、町を大に町内から縦めた縦形」「旅廊能に本町港に国けるべき湾の

し遠に本町器の搪鍵をみるにいた

京城の海軍記念日

▼新聞名記入の上二銭切手商送りの方に
▼新聞名記入の上二銭切手商送りの方に
▼大學院體帯は原大、東大、九大、慶大の各大

線と、近地して龍山、京城と接置 網がこくを終節とするが父は江南

出意を乞ふ

各地薬店にて販賣す

告に取り特に咨詢にて複載すせに取り特に咨詢にて複数とは一回毎に五十週五十銭版名は一回毎に五十週五十銭版名は一回毎に五十五號哲学十五字語「回五行一

+

《以《囚一》

强力純ヴィタミンB製劑 (幕竇特許)

一般脚氣症、乳兒脚氣、乳兒綠便、

惡阻、便秘、榮養障害、姙婦の榮養

粉末・錠劑・液劑・注射液

ラデウム製薬株式會社 #ii 県京 5個 出版所 京都・編列・第天

京都町島崎病院 外科花柳病語 開病 本2736科 ※ 京日条内

闘は一四個香造の最直

遊んでいるワレヤンニー

でこれは、チャプーー **宏顯のギアーが開いて、格子編** 

られてから離子の心の中には、一

服を脱ぎ棄てく、配手な臙脂のワ

しませんよっ立版な高等官ですか

同六時五五分(東) カレントトピ

同一〇時三〇分 (大) 家庭護郎 經疏散善發 (五) 石黒 髏道 年前で時一分 (京) 朝の修養 櫻

**廾九日き、物** 

もつれを胸に抱いて、顔ひの我が

京城保護聯盟 宮田 樂園でありたい

仙掌行

に於ける宣傳咨詢事業 話外圏

まだ決めた難しゃないのわる。

つて行く。 一環の中で暮すんでしょうですつて、のて行く。 一環の中で暮すんでしょうですつて、電源になる方は、始終、隆道のつて行く。

B時 ニユース (須集通報・後上時四〇分 (東) 須集通報・

維子は優れまいとして、閲算で

一つの希望(17)

本紙一萬號記念懸賞小說二等當選

蒸無新上演映画

と丸めて、洋服節期の中に押込み

**愛子は、厳いたやうな酷をして** 

朝鲜金融組合聯合會長

廿八日番組 (木曜日)

男ラデナ産婦 一 放送

三、 哲學 7

(時三〇分 (重) 基礎英語課題

慶高なる所以を説明し郷倉除数で 精算が心田崩走の大本尊、丘大質

步步 銀玉

47

六股は、『いま後手を引いては益 めに用ふるは必定である は三四龍と突き進み、七六馬も攻 ば三四龍と突き進み、七六馬も攻

時間各七時間《所要時間

して一七歩成と決戦の意気物度と问處までも強氣一點張りだ、 **会全 易二郎** 

微動を見せぬ

山出張 代理店。 





灣南湖會長 賀田直治 脳と花祭り

大阪高州北江山

竹村製劑所

◇ 神經衰弱・ヒステリー・健忘症其他線で ◇ 體內細胞の新陳代謝機能を嘉め 體力精力 健職健體に蓄効あり。 構後恢復期・小児の證育増進・受験期の

ゼル 化學 工業會社 日本學術部より 郵昼文獻は大阪市東區瓦町三和ビル瑞西バト 無いなる 粒狀フィチン 補血吸出に 鐵フィチン 等 約 唐 東京市 小西斯·島 居。三 美日本總代理出於實元栋式會置或田長吳衛龍出 ※ 男性ホルモン

海州線道航車日出机 鳴谷汽船株式會社

高杉高店回漕部

N D

經衰弱 治療劑

勢の鎖行を抑制す。 結模思者の初期に與ふれば衰弱を 防ぎ病

Mさして世界的に貧用せらる。(錠剤・粉末)の第一線に立つべき健康の要素を人體に賦興す健ならしむ。 運ならしむ。 関立を開発を選出とし活力を興へ且つ身體 で物にして神經を選出とし活力を興へ且つ身體

**朝鮮汽船出帆廣告** 

中,然而因本体之管社(一种工作) 一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,是一种工作,也可能和,也可能和,也可能,也是一种,也可能和,也不是一种,也可能,也可能,也是一种工作,也可能不是一种,也可能,也可能不是一种,也可能,也是一种,也可能